

兵庫県行政書士会阪神支部より みなさまへ

兵庫県行政書士会阪神支部ホームページへようこそ。

当支部は神戸市と大阪市の間に位置する六市一町(尼崎市・西宮市・芦屋市・伊丹市・川西市・宝塚市・猪名川町)を管轄とします。地域としては両大都市のベットタウンとしての共通の顔はあるのですが、その反面それぞれが市町が独自性も兼ね備えています。臨海工業都市としての尼崎市、多くの自然が残る猪名川町、市として成長を続ける川西市、昔から交通の要衝で現在も空の玄関口である伊丹市、歌劇を中心に観光と文化の宝塚市、市内に多くの大学を有す学園都市西宮市、関西屈指の高級住宅街芦屋市と、さまざまな地域性があります。このため、管内には多種多様なニーズが発生しそれに対応する行政書士も三百人以上在籍しています。

また、もともと行政書士の職域は広く役所への許認可業務はもちろん、古くて新しい問題といわれる相続や遺言、任意後見、最近では著作権問題、企業では設立時はもちろんのこと、ISOの取得や情報管理のあり方など経営の協力なども手がけています。そのほかにも外国人の滞在の許可関係から、交通事故の保険金請求のお手伝い、NPO活動の支援から農地問題などなど、数多くの問題に対応しています。もちろん、このような大きな案件ばかりでなく車庫証明をとって欲しい、クーリングオフをして欲しい、ペットのことでお隣ともめているなどの日常の「困った」にも対応していく集団でもあることも我々行政書士の重要な使命だと考えています。このように元来の職域の広さと、多様な地域性が相まって、よりバリエーションに富んで人材構成の支部となっております。

当支部では上記の使命を実行すべく、地域貢献も重要視しています、毎年秋に市民相談会を行い、また毎月第二火曜日に川西市役所で気軽に相談していただける場をもうけています。支部事務局では電話相談を行っており、相談に対応できる行政書士を紹介するシステムを作っています。その他にも市民講演会を実施するなど市民の一員としての行政書士の責を重視しております。

このような活動を通し、行政書士は「町の法律家」として困ったときに頼れる存在であるとみなさまにご理解いただければ幸いですし、その為の能力向上目的に支部内部でも研修や発表を行うなどしています。

困った時に声を掛けていただける、これこそがわれわれ阪神支部の存在において重要なことと考え、みなさまとともにある存在でありたいと願っております。



2006年10月 法の日相談会
伊丹ダイヤモンドシティ



2006年11月8日 市民講演会
尼崎市 ホテルホップイン



2006年10月16 尼崎中小企業センター テーマは相続でした